

News Release

2010年3月31日
NTTアドバンステクノロジー株式会社

映像特化型のクラウドコンピューティング技術を用いた 高速トランスコードシステム「VAT-100」の提供開始 ～高品質な映像配信サービスを、高速かつ少人数で経済的に運用が可能～

NTTアドバンステクノロジー株式会社（以下：NTT-AT、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鈴木 滋彦）は、AVC/H.264 HDTVソフトウェアエンコーダ「HDVE-100」SDKとUbitus, Inc.（以下：ユビタス社、CEO：Wesley Kuo）^{*1}の映像に特化したクラウドコンピューティング技術を用いた高速トランスコードシステム「VAT-100」の提供を2010年4月1日（木）より開始します。

本システムの利用により、MPEG-2 から H.264 への映像符号化変換を高速かつ少人数で実行でき、加えてハードディスク増設、回線等に掛かるコストを低く抑えられるため、高品質な映像配信サービスを経済的に提供することが可能になります。

日々増え続ける膨大な量のデジタルコンテンツを保管・配信する必要がある教育機関やISPなどに最適なシステムです。

ユビタス社は、2009年10月にNTTと映像配信ビジネスの協業を推進することで合意^{*2}している企業です。NTT-ATでは、かねてより提供しているAVC/H.264 HDTVソフトウェアエンコーダのさらなる高速化を図っており、その検討過程の中でユビタス社のクラウドコンピューティング技術に注目していました。今回、その両者を組み合わせることにより、高速トランスコードシステムの提供が可能になりました。

今回提供を開始するシステムは、株式会社NTTぷらら（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：板東 浩二）が運営する映像配信サービス「ひかりTV」^{*3}へ採用され、MPEG-2 からIPTVフォーラム仕様H.264 への高速トランスコードシステムとして利用されることが決定しています。

○高速トランスコードシステム「VAT-100」の特長

MPEG-2 H.264

1/2

今後NTT-ATでは、映像配信市場における高速トランスコードシステムの普及促進、同一コンテンツの複数種端末への提供が可能なマルチデバイス向け映像配信市場の活性化、海外の先進技術とNTTの研究開発成果を組み合わせ新たな映像ソリューション・ビジネスを強化、展開していきます。

SE
TEL 044-220-2118
E-mail vs-sales@ml.ntt-at.co.jp

<参考>

*1 : Ubitus, Inc. (ユビタス社)

FMC アプリケーション分野のソフトウェア・プラットフォーム企業。主にデジタル機器メーカーや通信事業者向けに、リッチメディアのためのクラウドコンピューティング・ソリューションを開発提供しています。パソコンや携帯電話など機器や場所をいっさい選ばず、企業の顧客があらゆるデジタルコンテンツを瞬時に共有しアクセスできる高付加価値サービスを実現します。2007年に設立され、台湾本社のほか、中国、韓国にも事業所があります。

<http://www.ubitus.net/>

*2 : 2009年10月のNTTとユビタスのプレスリリース

NTTとユビタス、マルチデバイスでの映像配信ビジネスの推進に関する戦略的提携に合意

<http://www.ntt.co.jp/news/news09/0910/091002a.html>

*3 : ひかり TV

株式会社NTTぷららが運営する TV 向け映像配信サービス名で、NTT東日本・NTT西日本の「フレッツ 光ネクスト」およびNTT東日本の「Bフレッツ」、NTT西日本の「フレッツ・光プレミアム」「Bフレッツ (フレッツ・v6 アプリの契約が必要)」に対応した TV 向け映像配信サービスです。お客様は、リモコン一つで観たい時に観たい VOD 作品や多チャンネル放送をご覧いただけます。ビデオサービス (VOD) は、映画、海外ドラマ、スポーツ、アニメなど多様なジャンルから 10,000 本以上をラインナップし、そのうち、業界最大規模の約 5,000 本を見放題対象作品として提供しています。また、4月からテレビサービス (多チャンネル放送) は、見放題対象となる人気の専門チャンネル 50 チャンネルをはじめ、合計 73 チャンネル (うち HD は 30 チャンネル) を揃えています。また、一部地域において地上デジタル放送 IP 再送信も提供しています (提供地域順次拡大中)。

<http://www.hikaritv.net/>